

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 26 日

山口県知事 村岡嗣政 様

提出者

住 所 山口県周南市野村南町4976番地

氏 名 日鉄ステンレス株式会社

製造本部 山口製造所(周南エリア)

所長(周南エリア代表) 内田 俊彦

電話番号 0834-51-1091

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日鉄ステンレス株式会社製造本部山口製造所(周南エリア)
事業場の所在地	山口県周南市野村南町4976番地
事業の種類	鉄鋼業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	109805 t	全処理委託量	75105 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	34700 t	優良認定処理業者への処理委託量	23600 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書(令和5年度実績)

多量排出事業者 名称	日鉄ステンレス(株)製造本部山口製造所(周南エリア)	所在地(市町名)	周南市	事業の種類	鉄鋼業
------------	----------------------------	----------	-----	-------	-----

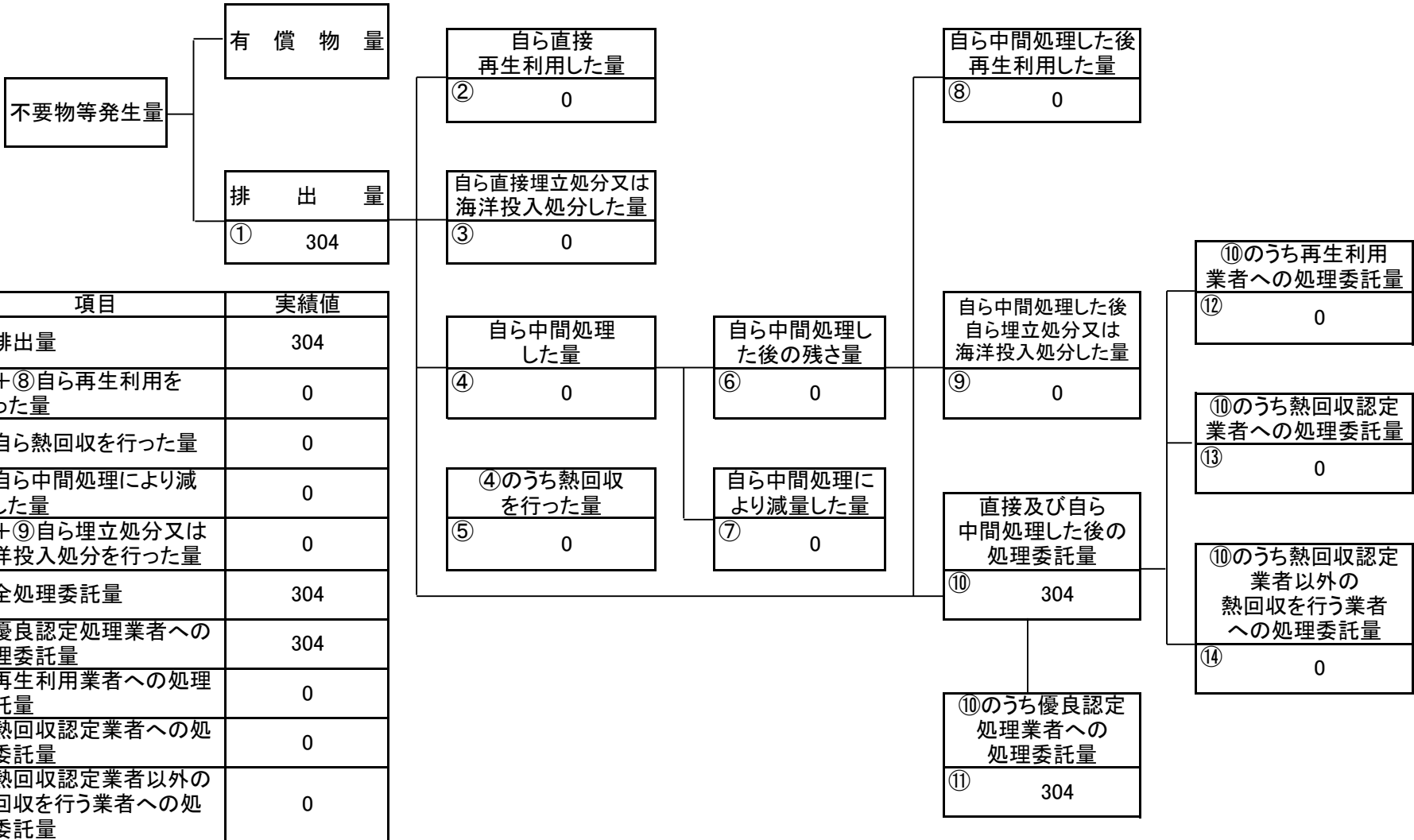
区分	種類	計 画 の 実 施 状 況										⑩ 直接及び自 ら中間処理した 後の処理委託 量										
		①排出量	②自ら直接再生 利用した量	③自ら直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量	④自ら中間処理し た量	⑤④のうち熱回収 を行った量	⑥自ら中間処理し た後の残さ量	⑦自ら中間処理に より減量した量	⑧自ら中間処 理した後、再生 利用した量	⑨自ら中間処 理した後、自ら 埋立処分又は 海洋投入処分 した量	⑩ ⑩のうち再 生利用者へ の処理委託量	⑩のうち中間 処理業者への 処理委託量	⑩のうち最終 処分処理業者 への処理委託 量	⑩のうち優良 認定処理業 者への処理委 託量	⑩のうち熱 回収認定業者 への処理委託 量	⑩のうち熱 回収業者へ の処理委託量	⑩のうち熱 回収業者へ の処理委託量					
産 業 廃 棄 物	燃え殻	304								304	0			0		304	304	304				
	汚泥	13,027	10,301							2,726	0			2,638		2,638	88	2,726				
	廃油	2,660								2,660	0			2,660		2,660	0	2,660				
	廃酸	1								1	0			1		1	0	1				
	廃アルカリ	0								0	0			0		0	0	0				
	廃プラスチック類	126								126	0			126	126	0	0	126				
	紙くず									0	0			0		0	0	0				
	木くず	70								70	0			70	70	0	0	70				
	繊維くず									0	0			0		0	0	0				
	動植物性残さ									0	0			0		0	0	0				
産 業 廃 棄 物	動物系固形不要物									0	0			0		0	0	0				
	ゴムくず									0	0			0		0	0	0				
	金属くず	16								16	0			16	16	0	0	16				
	ガラスくず、コンクリートくず、 陶磁器くず	5,862	924							4,938	0			18	18	4,920	4,920	18				
	ばいじん	68,311	15,336							52,975	0			28,500	28,500	24,475	21,875	2,600	21,370			
	がれき類									0	0			0		0	0	0				
	動物のふん尿									0	0			0		0	0	0				
	動物の死体									0	0			0		0	0	0				
	ばいじん	478								478	0			478	478	0	0	0				
	13号廃棄物									0	0			0		0	0	0				
計 (A)	90,855	26,561	0	0	0	0	0	0	0	64,294	0	0	0	34,507	230	34,277	29,787	22,267	7,520	27,291	0	0

多量排出事業者の産

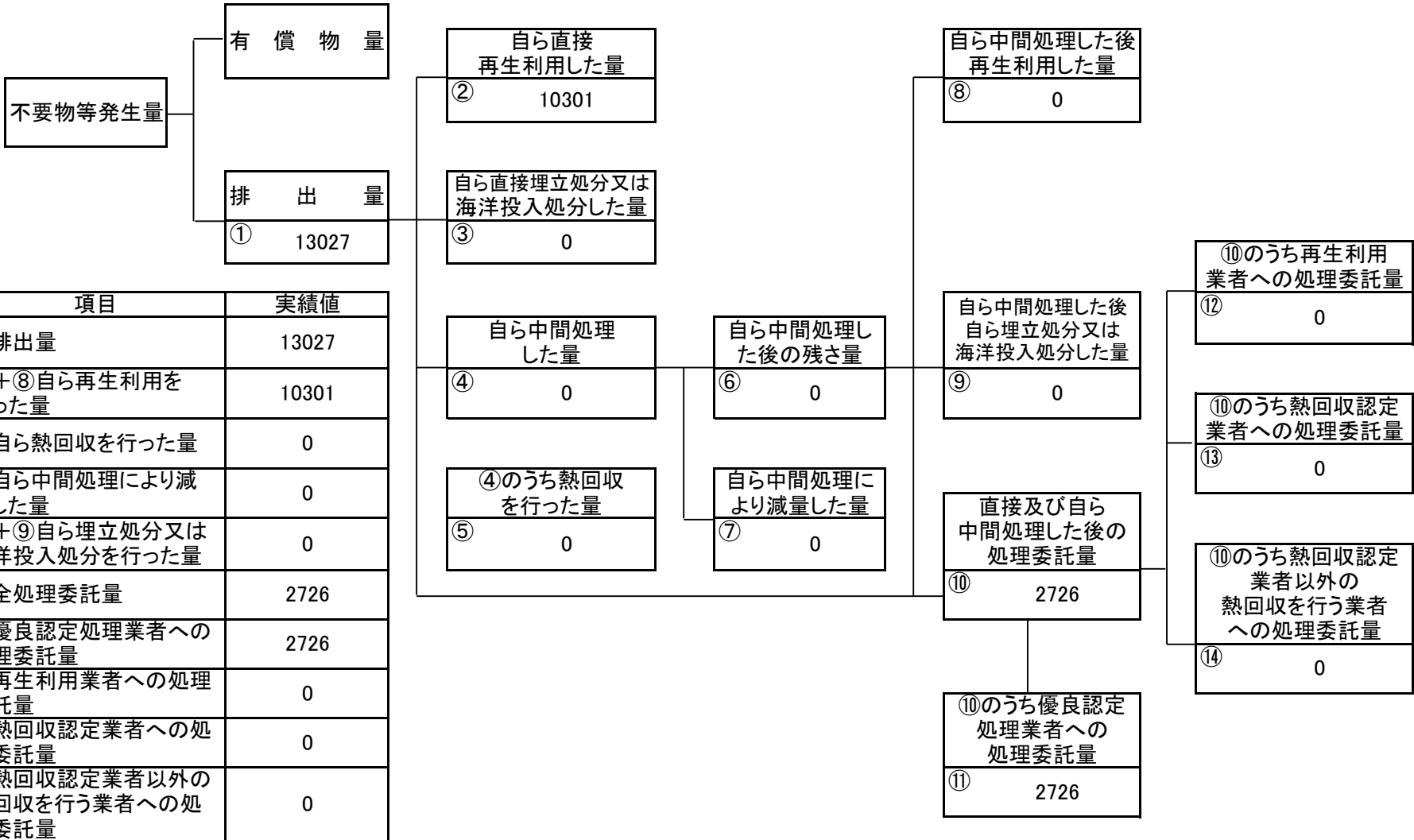
多量排出事業者 名称

区分	種類	業 績									
		①排出量	②+⑧自ら再生利用を行った量	⑤自ら熱回収を行った量	⑦自ら中間処理により減量した量	③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩全処理委託量	⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑫再生利用業者への処理委託量	⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
産	燃え殻	304	0	0	0	0	304	304	0	0	0
	汚泥	13,027	10,301	0	0	0	2,726	2,726	0	0	0
	廃油	2,660	0	0	0	0	2,660	2,660	0	0	0
	廃酸	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業	廃プラスチック類	126	0	0	0	0	126	126	0	0	0
	紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	木くず	70	0	0	0	0	70	70	0	0	0
	繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金属くず	16	0	0	0	0	16	16	0	0	0
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	5,862	924	0	0	0	4,938	18	0	0	0
	鉱さい	68,311	15,336	0	0	0	52,975	21,370	0	0	0
物	がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ばいじん	476	0	0	0	0	476	0	0	0	0
	13号廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 (A)	90,855	26,561	0	0	0	64,294	27,291	0	0	0	

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 燃え殻)

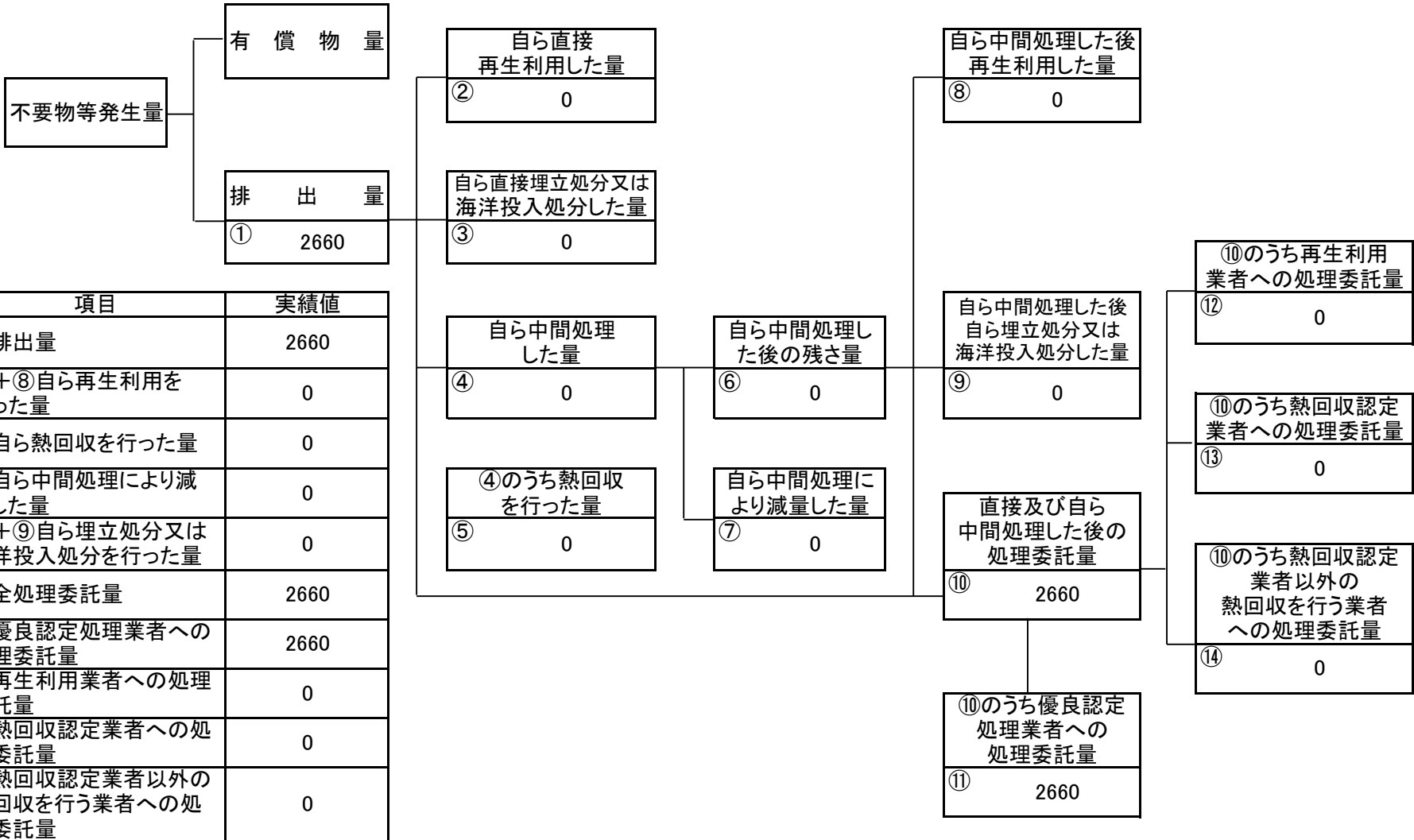


計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 汚泥)

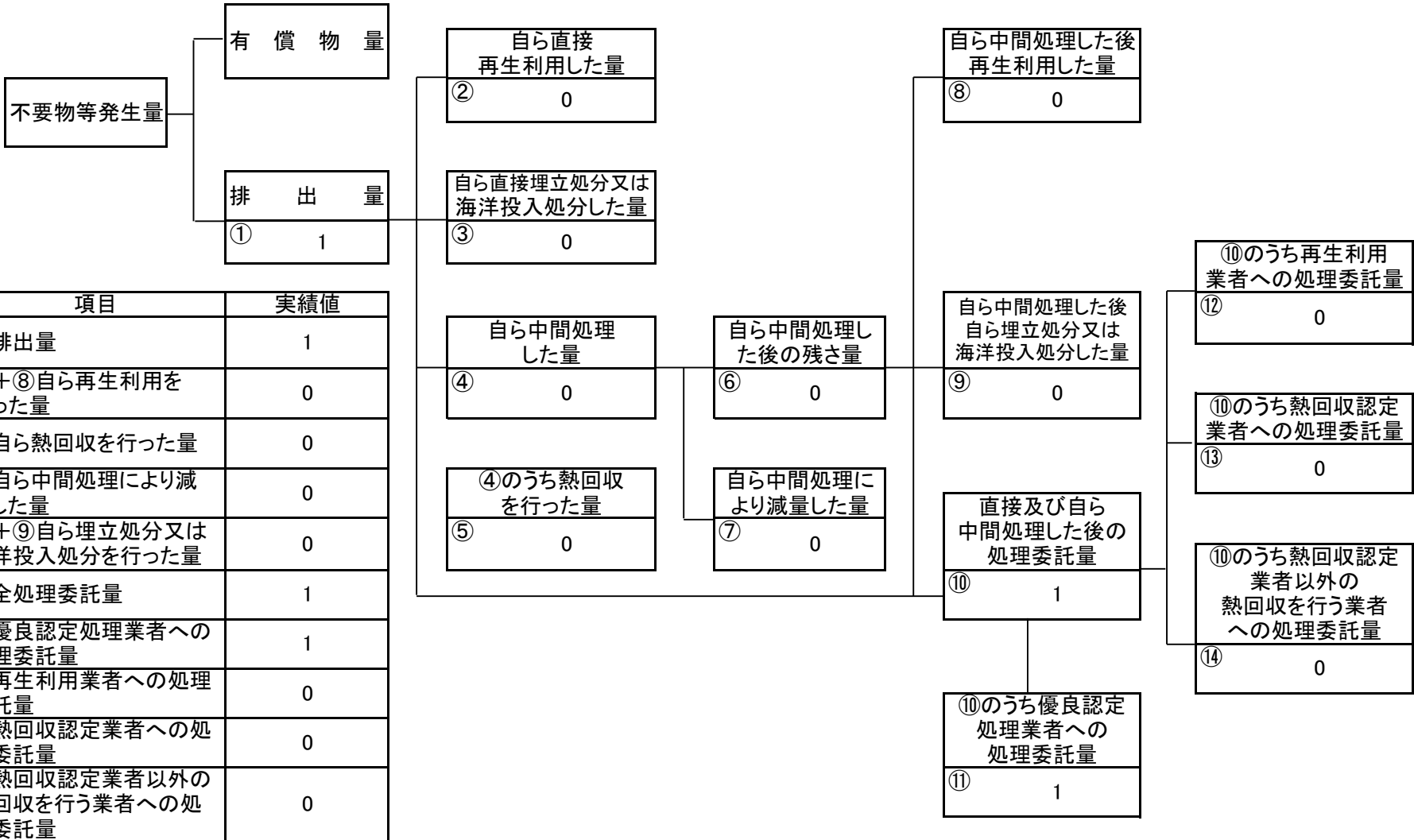


項目	実績値
①排出量	13027
②+⑧自ら再生利用を行った量	10301
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2726
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2726
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 廃油)

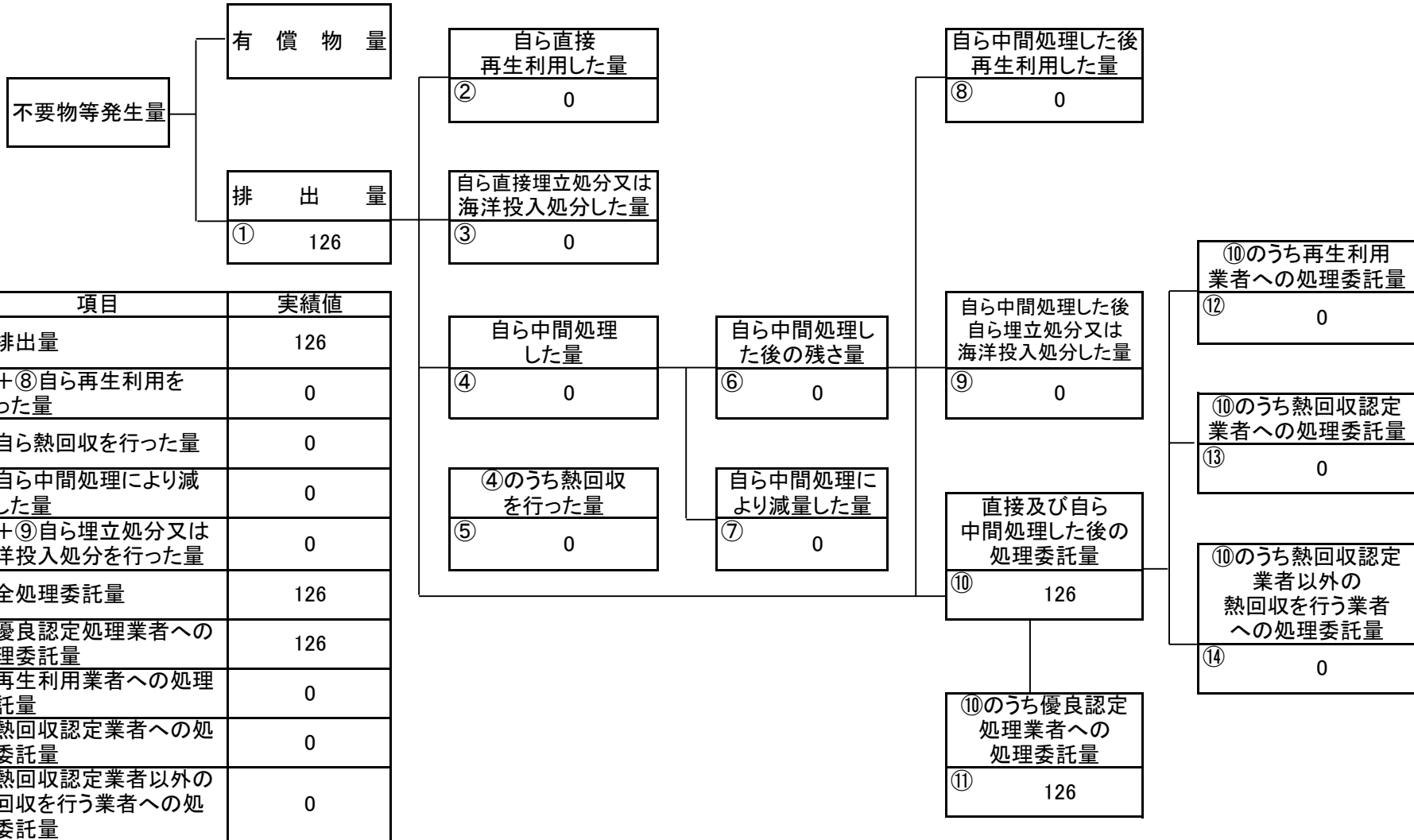


計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 廃酸)



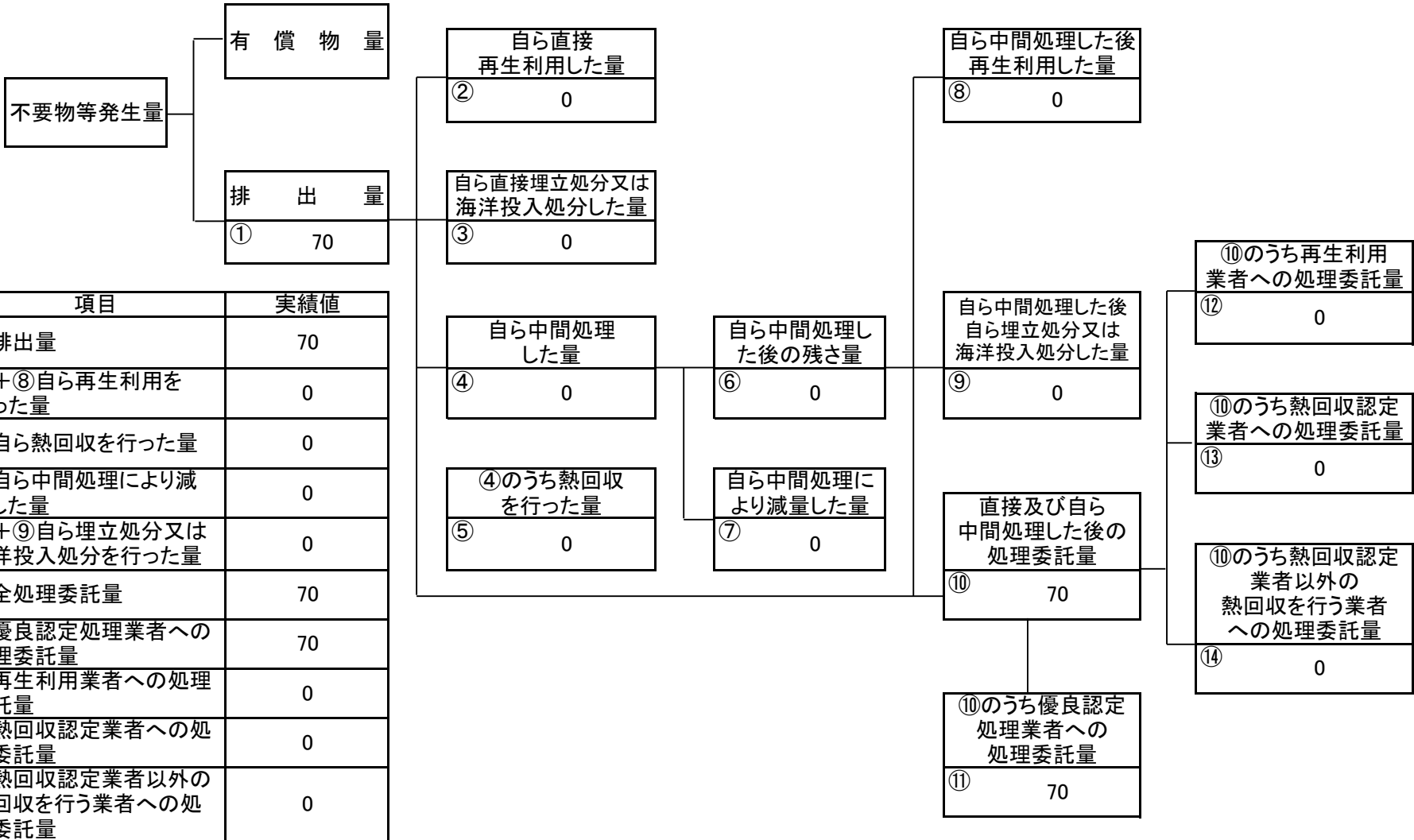
項目	実績値
①排出量	1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

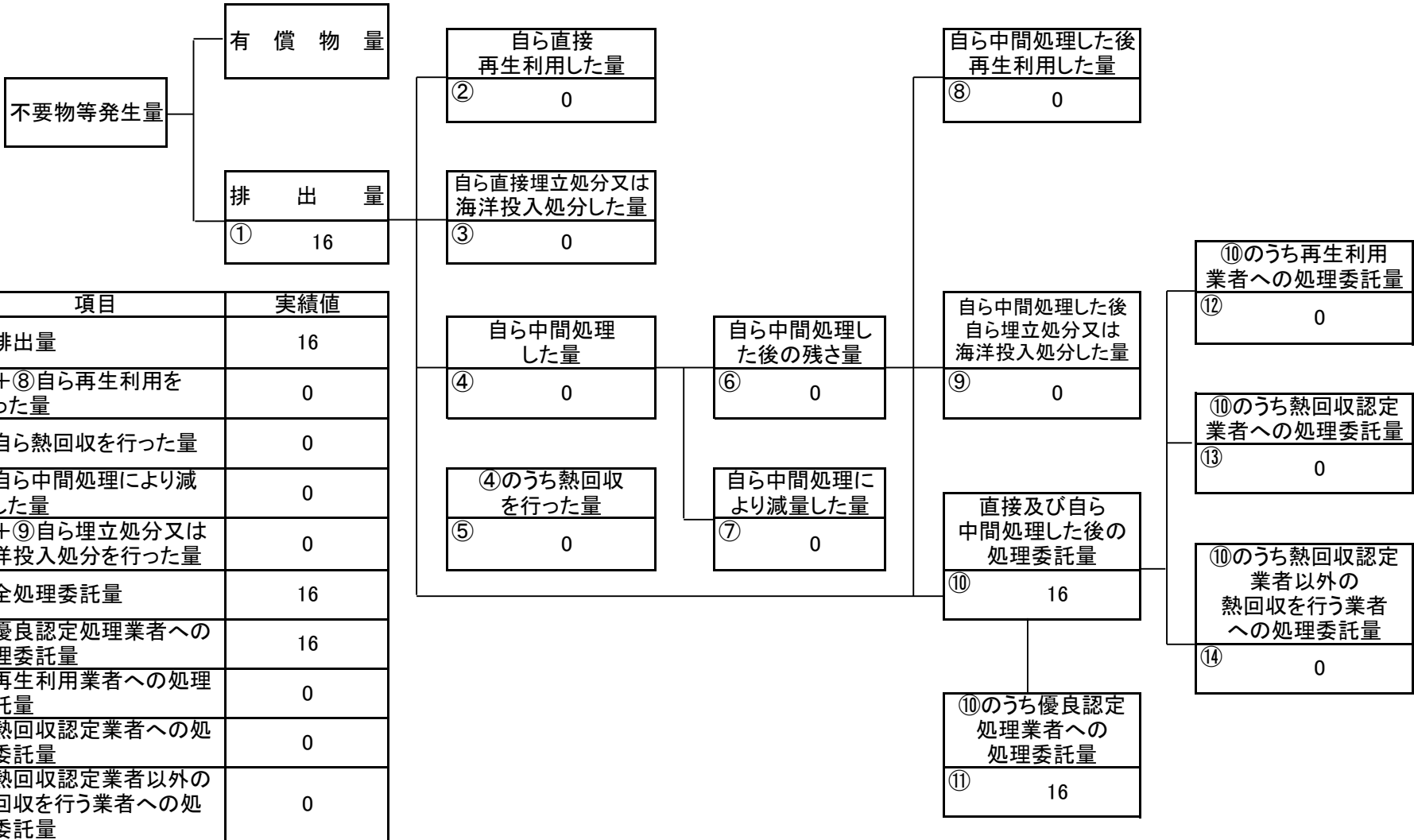




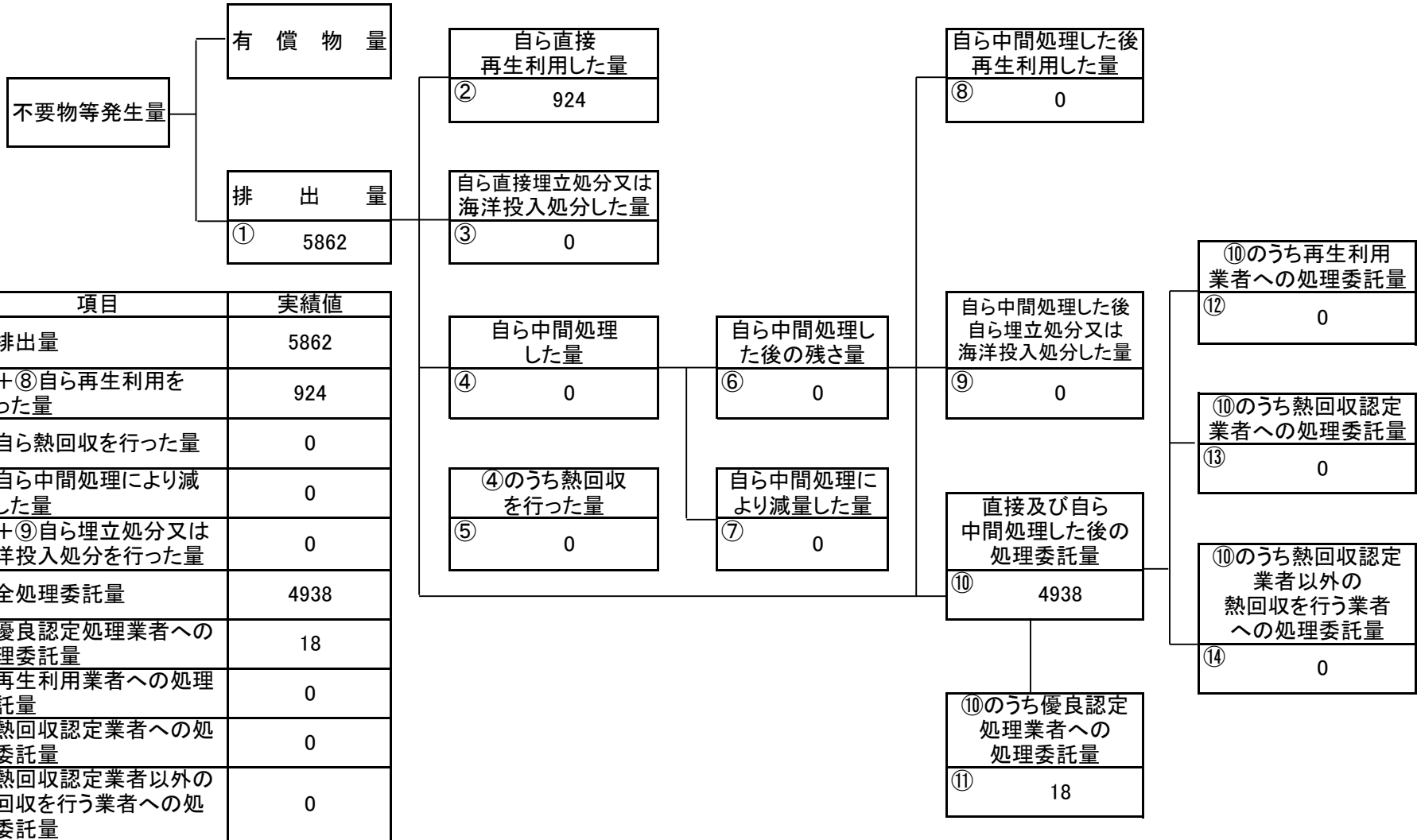
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 木くず)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 金属くず)

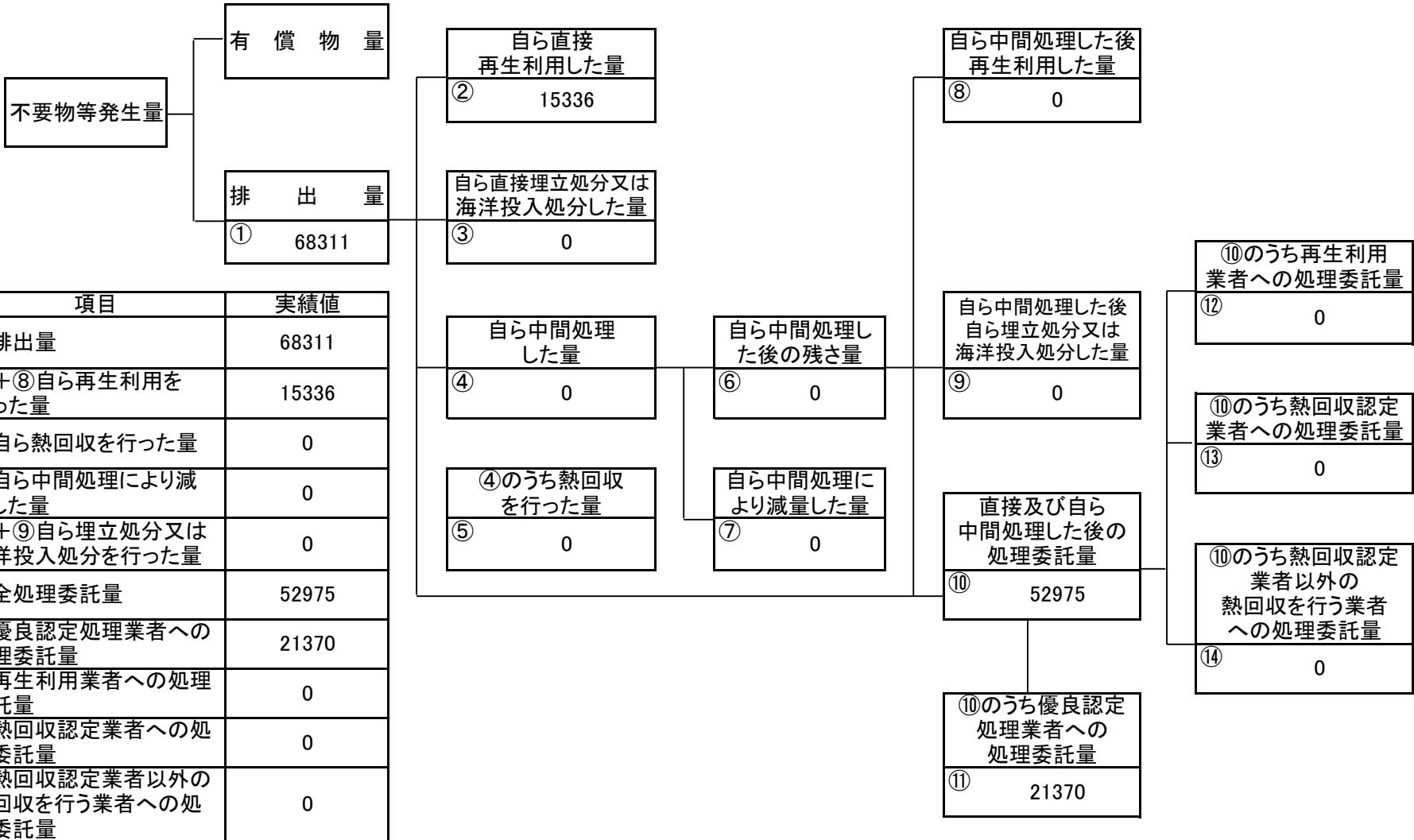


計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず)

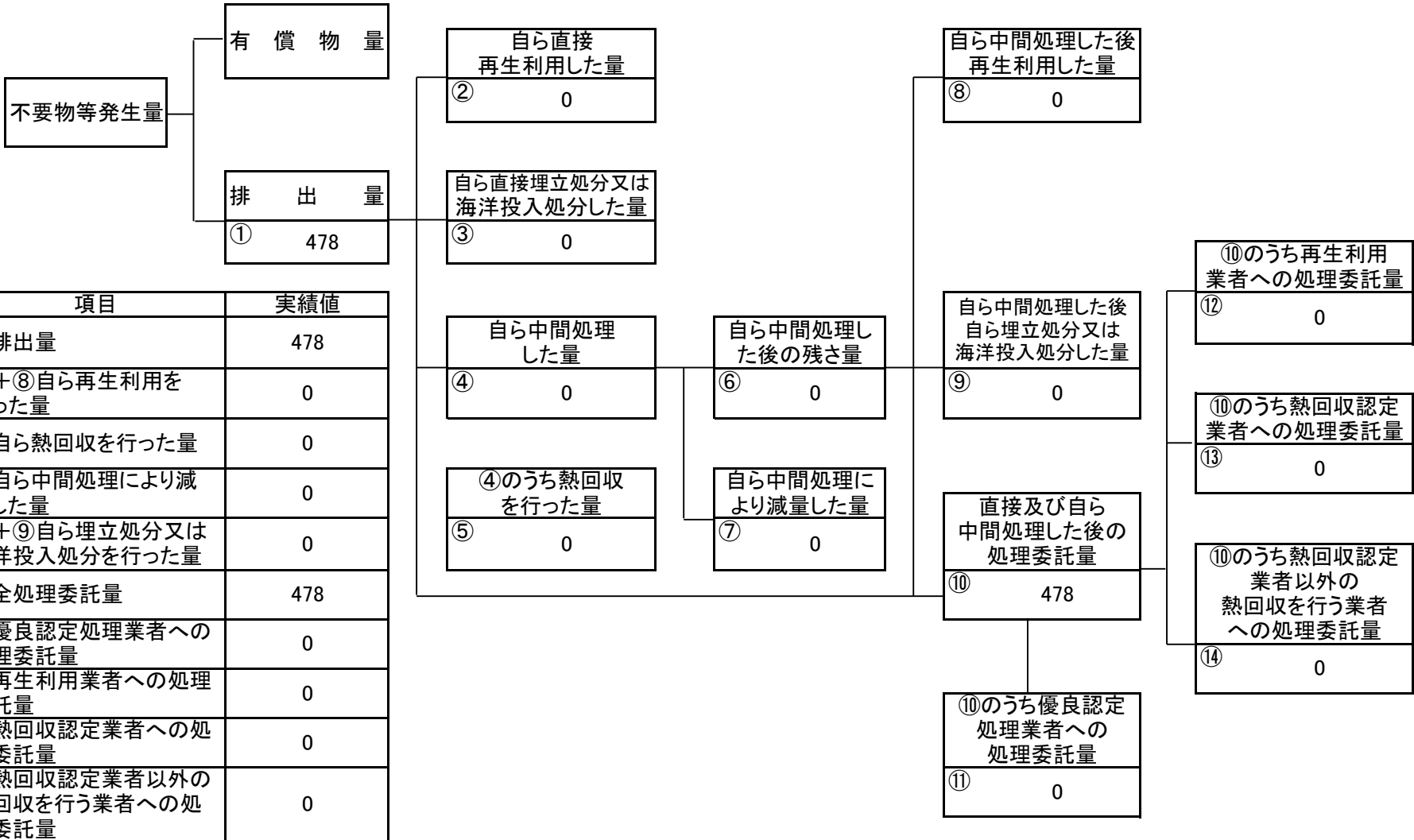


項目	実績値
①排出量	5862
②+⑧自ら再生利用を行った量	924
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	4938
⑪優良認定処理業者への処理委託量	18
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 鋳さい)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ばいじん)



項目	実績値
①排出量	478
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	478
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。